

## 病床配分希望について（区西北部）

《説明対象医療機関》

2医療機関

- ※ 本資料は病床配分を希望する申請者が、自身の希望・意向に基づき作成したものである。
- ※ 本資料の会議及び東京都保健医療局ホームページ上での公開については、各申請者の了承を得ている。

病床配分希望について

開設者名	医療法人社団翔和仁誠会	開設者所在地	東京都多摩市永山一丁目14番地12 キャスケード1、1階																																																																				
医療機関名	医療法人社団翔和仁誠会 城北みみ・はな・のどサージックリニック	医療機関所在地	東京都板橋区板橋一丁目47番地2																																																																				
診療科目	耳鼻咽喉科・気管食道外科・アレルギー科																																																																						
整備概要	(整備区分) <input checked="" type="checkbox"/> 開設 <input type="checkbox"/> 増床 <input type="checkbox"/> 移転・増床 <input type="checkbox"/> 移転(増床しない)																																																																						
	(病床の整備計画) <small>※当該二次医療圏における医療機能との整合性も踏まえて記載すること</small> 一般的に耳鼻咽喉科における緊急性の高くない手術を必要としている患者様は、手術待機状態が常態化している。また大病院では1週間程の入院・手術がスタンダードとなっており、患者様にとって社会面・費用面で大きな負担に繋がっている。更にその緊急性の高くない手術が大病院の医療を圧迫し、緊急性の高い医療を優先的に行えない事態や、医師の労働過多にまで発展している。本来大病院では緊急性の高い医療を優先的に行うべきであり、当法人は、この課題を解決する一助となるべく、初診から手術までを1-2ヶ月以内、日帰りから1-2泊の入院を伴う緊急性の高くない手術を中心におこなう本有床診療所の開設を計画するに至った。1日2件の手術を1泊入院で行うために合計4床の確保が必要となる。また、板橋区にはこのような専門医療機関が存在しておらず、更に近隣地域にも一般外来をメインとして日帰り手術のみ対応(病床無)している施設でも地区毎に平均1施設に満たない数しかない。今回開設をするクリニックは、板橋駅・新板橋駅・下板橋駅の3駅から徒歩圏内でアクセス可能な立地であり、また埼玉や千葉、神奈川など近隣地域からの紹介も積極的に受け入れられる体制を作ることで、入院病床を持つ有用性をフルに生かすことが可能と考える。																																																																						
	(設備整備の計画) <small>※高額医療機器の導入など</small> 手術室・CT・X-P・内視鏡・中央配管設備 等																																																																						
	(雇用計画の概要) <small>※医師・看護師・その他(薬剤師等)の人数など</small> 医師に関しては管理者(院長)、常勤医師、麻酔科医師は既に確定しており、当法人の既存サージックリニックにて研修の上で開業する計画である。 職員に関しては開業チームとして本部より派遣する管理部2名、医事課2名、人事部教育担当3名、そして既存クリニック職員を医療事務と看護師1名ずつ配置予定。他は一般公募を中心に採用をおこなう。開業1年前より人材募集広告と人材紹介会社への依頼にて採用活動をおこない、入社後は当法人で運営する既存サージックリニックで研修をおこない、知識・経験を積んだ職員を揃え、医師3名・看護師5名・医療事務5名の万全な体制で開業する計画である。																																																																						
	(想定する診療報酬) <small>※回復期リハ I O床など新規開設・増床分のみ記載</small> 内視鏡下鼻中隔手術 I 型・内視鏡下鼻腔手術 I 型・経鼻的翼突管神経切除術・内視鏡下鼻副鼻腔手術・鼓室形成手術(耳小骨温存術)(耳小骨再建術) 乳突削開術・声帯内コラーゲン注入術・喉頭ポリープ切除術(直達喉頭鏡) 等 医師配置加算2・夜間看護配置加算2・一級地域加算																																																																						
	(病床稼働率) <small>※直近の施設表の数値。新規開設の場合は記入不要</small> %																																																																						
	(病床数)																																																																						
	<table border="0" style="width:100%;"> <tr> <td style="width:33%; text-align:center;"> <b>&lt;現行病床数&gt;</b>  <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</small> </td> <td style="width:33%; text-align:center;"> <b>&lt;希望病床数&gt;</b>  <small>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみ)は空欄にすること</small> </td> <td style="width:33%; text-align:center;"> <b>&lt;希望病床数反映後&gt;</b>  <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</small> </td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;"> <table border="0"> <tr><td>一般</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>0</td><td>床</td></tr> </table> </td> <td style="text-align:center;"> <table border="0"> <tr><td>一般</td><td>4</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>4</td><td>床</td></tr> </table> </td> <td style="text-align:center;"> <table border="0"> <tr><td>一般</td><td>4</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>4</td><td>床</td></tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;"> <table border="1" style="width:100%;"> <tr><td>機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>急性期機能</td><td>0 (病棟)</td><td>0 (床)</td></tr> <tr><td></td><td>回復期機能</td><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>慢性期機能</td><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> </table> </td> <td style="text-align:center;"> <table border="1" style="width:100%;"> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1 (病棟)</td><td>4 (床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> </table> </td> <td style="text-align:center;"> <table border="1" style="width:100%;"> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1 (病棟)</td><td>4 (床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> </table> </td> </tr> </table>			<b>&lt;現行病床数&gt;</b> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</small>	<b>&lt;希望病床数&gt;</b> <small>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみ)は空欄にすること</small>	<b>&lt;希望病床数反映後&gt;</b> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</small>	<table border="0"> <tr><td>一般</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>0</td><td>床</td></tr> </table>	一般	0	床	療養	0	床	計	0	床	<table border="0"> <tr><td>一般</td><td>4</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>4</td><td>床</td></tr> </table>	一般	4	床	療養	0	床	計	4	床	<table border="0"> <tr><td>一般</td><td>4</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>4</td><td>床</td></tr> </table>	一般	4	床	療養	0	床	計	4	床	<table border="1" style="width:100%;"> <tr><td>機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>急性期機能</td><td>0 (病棟)</td><td>0 (床)</td></tr> <tr><td></td><td>回復期機能</td><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>慢性期機能</td><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> </table>	機能別内訳	高度急性期機能	(病棟)	(床)		急性期機能	0 (病棟)	0 (床)		回復期機能	(病棟)	(床)		慢性期機能	(病棟)	(床)	<table border="1" style="width:100%;"> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1 (病棟)</td><td>4 (床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)	(床)	1 (病棟)	4 (床)	(病棟)	(床)	(病棟)	(床)	<table border="1" style="width:100%;"> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1 (病棟)</td><td>4 (床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)	(床)	1 (病棟)	4 (床)	(病棟)	(床)	(病棟)	(床)
	<b>&lt;現行病床数&gt;</b> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</small>	<b>&lt;希望病床数&gt;</b> <small>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみ)は空欄にすること</small>	<b>&lt;希望病床数反映後&gt;</b> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</small>																																																																				
	<table border="0"> <tr><td>一般</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>0</td><td>床</td></tr> </table>	一般	0	床	療養	0	床	計	0	床	<table border="0"> <tr><td>一般</td><td>4</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>4</td><td>床</td></tr> </table>	一般	4	床	療養	0	床	計	4	床	<table border="0"> <tr><td>一般</td><td>4</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>4</td><td>床</td></tr> </table>	一般	4	床	療養	0	床	計	4	床																																									
一般	0	床																																																																					
療養	0	床																																																																					
計	0	床																																																																					
一般	4	床																																																																					
療養	0	床																																																																					
計	4	床																																																																					
一般	4	床																																																																					
療養	0	床																																																																					
計	4	床																																																																					
<table border="1" style="width:100%;"> <tr><td>機能別内訳</td><td>高度急性期機能</td><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>急性期機能</td><td>0 (病棟)</td><td>0 (床)</td></tr> <tr><td></td><td>回復期機能</td><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td></td><td>慢性期機能</td><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> </table>	機能別内訳	高度急性期機能	(病棟)	(床)		急性期機能	0 (病棟)	0 (床)		回復期機能	(病棟)	(床)		慢性期機能	(病棟)	(床)	<table border="1" style="width:100%;"> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1 (病棟)</td><td>4 (床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)	(床)	1 (病棟)	4 (床)	(病棟)	(床)	(病棟)	(床)	<table border="1" style="width:100%;"> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1 (病棟)</td><td>4 (床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)	(床)	1 (病棟)	4 (床)	(病棟)	(床)	(病棟)	(床)																																					
機能別内訳	高度急性期機能	(病棟)	(床)																																																																				
	急性期機能	0 (病棟)	0 (床)																																																																				
	回復期機能	(病棟)	(床)																																																																				
	慢性期機能	(病棟)	(床)																																																																				
(病棟)	(床)																																																																						
1 (病棟)	4 (床)																																																																						
(病棟)	(床)																																																																						
(病棟)	(床)																																																																						
(病棟)	(床)																																																																						
1 (病棟)	4 (床)																																																																						
(病棟)	(床)																																																																						
(病棟)	(床)																																																																						
開設予定時期	令和 7 年 4 月頃	地区医師会との調整状況	<input checked="" type="checkbox"/> 調整済 <input type="checkbox"/> 調整中																																																																				

## 別紙(新規開設)

<p>① 当該地域で不足していると考えられている医療の現状と課題</p> <p>(新規開設の必要性を具体的に)</p>	<p>本来、大病院では緊急性の高い医療を優先的におこなうべきである。そのために緊急性の高くない手術は後回しとなり、手術待機状態が常態化している現状がある。更にその緊急性の高くない手術が大病院の医療を圧迫し、緊急性の高い医療を優先的におこなえない事態や、医師の労働過多など悪循環にまで発展している。</p> <p>また耳鼻咽喉科における内視鏡下副鼻腔手術、喉頭鏡下微細手術、鼓膜形成手術などの緊急性の高くない手術を必要としている患者様は、大病院では1週間程の入院・手術がスタンダードとなっており、患者様へ社会面・費用面で大きな負担に繋がっている。</p> <p>当法人は、この課題を解決する一助となるべく、初診から手術までを1-2ヶ月以内、日帰りから1-2泊の入院を伴う手術を中心にこなう本有床診療所の開設を計画するに至った。</p> <p>1日2件の手術に対応できる施設を計画しており、1泊入院を想定し合計4床の確保が必要となる。</p> <p>また、板橋区にはこのような専門医療機関が存在しない。更に近隣地域にも日帰り手術のみ対応(病床無)の施設ですら、地区毎に平均1施設に満たない数しかない。今回開設をするクリニックは、板橋駅・新板橋駅・下板橋駅の3駅から徒歩圏内でアクセス可能な立地であり、また埼玉や千葉、神奈川など都を超えた広域からの紹介も積極的に受け入れる体制を作る。これにより入院病床を持つ有用性をフルに生かすことが可能と考える。</p> <p>なお、当法人にて東京都多摩市に4年前に開設した同様の耳鼻咽喉科短期入院手術施設では、開業から3年間で約1,500の手術実績と周辺地域クリニックからの約500の紹介実績がある。</p> <p>多摩市15万人・府中市21万人・調布市23万人(合計人口60万人)の人口に対しての紹介・手術需要であることから、板橋区57万人・豊島区29万人・北区35万人(合計人口約122万人)では3年で約3,000の手術需要と約1,000の紹介需要があると想定でき、新規開設の必要性が高いと考える。</p>
<p>② 地域医療を支えていくために自院が圏域で果たす役割、機能</p> <p>(診療科目や医療機能などを具体的に)</p>	<p>上記目的を実現することにより、大病院における混雑緩和や手術待機状況の解消による医師、患者様と双方の負担軽減に資する役割を果たせると考える。</p> <p>また、地域医療を担う各診療所からの患者様受け入れも積極的に行うとともに、術後のケアは各診療所に戻して行う流れを作ることにより、各医療機関に対する多様な患者様ニーズに対応する。</p> <p>患者様にとっても、早期・短期間での入院で手術治療を受けることで負担軽減となる。地域医療向上の一翼を担い大きく貢献できると考えている。</p>
<p>③ 当該医療機能を担う上での雇用計画</p> <p>(人員の確保状況・確保策を具体的に)</p>	<p>医師に関しては 管理者(院長)、常勤医師、麻酔科医師は既に確定しており、当法人の既存サージクリニックにて研修の上で開業する計画である。</p> <p>職員に関しては 開業チームとして本部より派遣する管理部2名、医事課2名、人事部教育担当3名、そして既存クリニックの職員(主任)を医療事務と看護師1名ずつ配置予定。</p> <p>他は一般公募を中心に採用をおこなう。</p> <p>開業1年前より人材募集広告と人材紹介会社への依頼にて採用活動をおこない、入社後は当法人で運営する既存サージクリニックで研修をおこない、知識・経験を積んだ職員を揃え万全の体制で開業する計画である。</p>
<p>④ 地域の医療機関や医師会等の関係団体との連携や役割分担</p> <p>(周辺の医療機関との連携などを具体的に)</p>	<p>紹介いただく地域診療所との診診連携、緊急時対応を依頼する病診連携が要となる事業の為、開業前の挨拶回りや、定期的に患者様案内用パンフレットや手術実績の送付をおこない、常に優先的に連携の取れる体制を構築する。</p> <p>また統括する板橋区医師会との連携も密に取り、新型コロナウイルス感染症のようなパンデミック発生時にも有床診療所として協力できる体制を構築したいと考えている。</p>

## 地域の関係者(地区医師会や区市町村等)との調整経過

調整年月日	調整先	調整内容(要旨)
令和 6年 1月 10日	【板橋区保健所】 生活衛生課医務・薬事係	病床を持った診療所開設計画を相談し、名称の承認と図面等のご指導をいただいた。
令和 6年 1月 11日	【板橋区医師会】 板橋区医師会 会長 板橋区歯科医師会 会長 板橋区保健所 所長 帝京大学医学部附属病院 病院長 豊島病院 院長 竹川病院 院長 医療法人社団慈誠会 理事長 板橋区医師会 副会長 板橋区医師会 副会長 板橋区医師会 地域医療部理事 板橋区医師会 病院部理事 東京都医師会 理事	東京都地域医療構想調整会議に係る板橋区医師会分科会において、新規病床申請【4床】について承認をいただいた。
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		

※記載欄が不足する場合は、適宜、行の追加や高さの変更を行っても差し支えない。

※調整先欄には、団体名・医療機関名等について記載すること。会議形式で多数に渡る場合は主な調整先のみで差し支えない。

※調整内容(要旨)欄は、申請者が伝えた内容や相手方の反応等を中心に簡潔に記載すること

病床配分希望について

開設者名	虻川東嗣	開設者所在地	(個人開設予定のため不記載)																																																																																							
医療機関名	あぶかわ歯科・口腔外科	医療機関所在地	板橋区常盤台1-7-15																																																																																							
診療科目	歯科口腔外科、歯科、小児歯科、矯正歯科																																																																																									
整備概要	(整備区分) <input type="checkbox"/> 開設 <input checked="" type="checkbox"/> 増床 <input type="checkbox"/> 移転・増床 <input type="checkbox"/> 移転(増床しない)																																																																																									
	(病床の整備計画)    1床の病床設置を希望しております。当院は矯正歯科専門医院と連携し、矯正歯科治療の完遂を歯科口腔外科の領域からサポートすることを診療の柱としております。今後、咬み合わせの異常に加え、骨格性の不調和も有する顎変形症患者の治療を、連携矯正歯科と合同で行いたいと考えております。顎変形症患者に対して行われる顎矯正手術は全身麻酔下で行われ、術後の止血管理が必要なことから病床の整備が必要と考えております。区西北部医療圏におきまして、顎矯正手術を担当する専門医療機関は少ないことから、当院で顎矯正医療を担い、病院の役割を補完する機能を果たしたいと考えております。手術治療に際しましては、地域基幹総合病院や近隣医療機関との連携をより深めさせていただき、医療安全を担保しつつ、地域医療に貢献したいと考えております。																																																																																									
	(設備整備の計画)    医院内を改装して個室病床を整備する予定です。ベット、医療ガス、吸引装置、床頭台、洗面台を新たに設置します。 <small>※高額医療機器の導入など</small>																																																																																									
	(雇用計画の概要)    看護師:3名(2024年4月入職予定) <small>※医師・看護師・その他(薬剤師等)の人数など</small>																																																																																									
	(想定する診療報酬)    自由診療を想定しています。 <small>※回復期ⅠⅡ ○床など 新規開設・増床分のみ記載</small>																																																																																									
	(病床稼働率)    % <small>※直近の施設表の数値。新規開設の場合は記入不要</small>																																																																																									
	(病床数) <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:33%; vertical-align:top;"> <small>＜現行病床数＞</small>  <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</small> <table style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>0</td><td>床</td></tr> </table> </td> <td style="width:33%; vertical-align:top;"> <small>＜希望病床数＞</small>  <small>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</small> <table style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>1</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>1</td><td>床</td></tr> </table> </td> <td style="width:33%; vertical-align:top;"> <small>＜希望病床数反映後＞</small>  <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</small> <table style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>1</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>1</td><td>床</td></tr> </table> </td> </tr> </table> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:33%; border:none;">機能別内訳</td> <td style="border:1px solid black; text-align:center;"> <table border="1" style="width:100%; border-collapse:collapse;"> <tr><td>高度急性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table> </td> <td style="border:none;">(病棟)</td> <td style="border:none;">(床)</td> </tr> <tr> <td style="border:none;">機能別内訳</td> <td style="border:1px solid black; text-align:center;"> <table border="1" style="width:100%; border-collapse:collapse;"> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td>(病棟)</td><td>1</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table> </td> <td style="border:none;">(病棟)</td> <td style="border:none;">(床)</td> </tr> <tr> <td style="border:none;">機能別内訳</td> <td style="border:1px solid black; text-align:center;"> <table border="1" style="width:100%; border-collapse:collapse;"> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td>(病棟)</td><td>1</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table> </td> <td style="border:none;">(病棟)</td> <td style="border:none;">(床)</td> </tr> </table>			<small>＜現行病床数＞</small> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</small> <table style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>0</td><td>床</td></tr> </table>	一般	0	床	療養	0	床	計	0	床	<small>＜希望病床数＞</small> <small>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</small> <table style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>1</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>1</td><td>床</td></tr> </table>	一般	1	床	療養	0	床	計	1	床	<small>＜希望病床数反映後＞</small> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</small> <table style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>1</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>1</td><td>床</td></tr> </table>	一般	1	床	療養	0	床	計	1	床	機能別内訳	<table border="1" style="width:100%; border-collapse:collapse;"> <tr><td>高度急性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	高度急性期機能		(病棟)		(床)	急性期機能	0	(病棟)	0	(床)	回復期機能		(病棟)		(床)	慢性期機能		(病棟)		(床)	(病棟)	(床)	機能別内訳	<table border="1" style="width:100%; border-collapse:collapse;"> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td>(病棟)</td><td>1</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)		(床)	1	(病棟)	1	(床)	(病棟)		(床)	(病棟)		(床)	(病棟)	(床)	機能別内訳	<table border="1" style="width:100%; border-collapse:collapse;"> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td>(病棟)</td><td>1</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)		(床)	1	(病棟)	1	(床)	(病棟)		(床)	(病棟)		(床)	(病棟)
<small>＜現行病床数＞</small> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転前の病床数を記入すること</small> <table style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>0</td><td>床</td></tr> </table>	一般	0	床	療養	0	床	計	0	床	<small>＜希望病床数＞</small> <small>※新規開設・増床分を記載すること 増床しない場合(移転のみの場合)は空欄にすること</small> <table style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>1</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>1</td><td>床</td></tr> </table>	一般	1	床	療養	0	床	計	1	床	<small>＜希望病床数反映後＞</small> <small>※機能別内訳は、病床機能報告と同様の方法で記載すること 移転する場合は、移転後の病床数を記入すること</small> <table style="margin-left:auto; margin-right:auto;"> <tr><td>一般</td><td>1</td><td>床</td></tr> <tr><td>療養</td><td>0</td><td>床</td></tr> <tr><td>計</td><td>1</td><td>床</td></tr> </table>	一般	1	床	療養	0	床	計	1	床																																																													
一般	0	床																																																																																								
療養	0	床																																																																																								
計	0	床																																																																																								
一般	1	床																																																																																								
療養	0	床																																																																																								
計	1	床																																																																																								
一般	1	床																																																																																								
療養	0	床																																																																																								
計	1	床																																																																																								
機能別内訳	<table border="1" style="width:100%; border-collapse:collapse;"> <tr><td>高度急性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>急性期機能</td><td>0</td><td>(病棟)</td><td>0</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>回復期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>慢性期機能</td><td></td><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	高度急性期機能		(病棟)		(床)	急性期機能	0	(病棟)	0	(床)	回復期機能		(病棟)		(床)	慢性期機能		(病棟)		(床)	(病棟)	(床)																																																																			
高度急性期機能		(病棟)		(床)																																																																																						
急性期機能	0	(病棟)	0	(床)																																																																																						
回復期機能		(病棟)		(床)																																																																																						
慢性期機能		(病棟)		(床)																																																																																						
機能別内訳	<table border="1" style="width:100%; border-collapse:collapse;"> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td>(病棟)</td><td>1</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)		(床)	1	(病棟)	1	(床)	(病棟)		(床)	(病棟)		(床)	(病棟)	(床)																																																																										
(病棟)		(床)																																																																																								
1	(病棟)	1	(床)																																																																																							
(病棟)		(床)																																																																																								
(病棟)		(床)																																																																																								
機能別内訳	<table border="1" style="width:100%; border-collapse:collapse;"> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>1</td><td>(病棟)</td><td>1</td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> <tr><td>(病棟)</td><td></td><td>(床)</td></tr> </table>	(病棟)		(床)	1	(病棟)	1	(床)	(病棟)		(床)	(病棟)		(床)	(病棟)	(床)																																																																										
(病棟)		(床)																																																																																								
1	(病棟)	1	(床)																																																																																							
(病棟)		(床)																																																																																								
(病棟)		(床)																																																																																								
開設予定時期	令和 6 年 4 月頃	地区医師会との調整状況	<input checked="" type="checkbox"/> 調整済 <input type="checkbox"/> 調整中																																																																																							

別紙(増床)

<p>① 当該地域で不足していると考えられている医療の現状と課題  (新規開設の必要性を具体的に)</p>	<p>矯正歯科治療の完遂には歯科口腔外科領域からの診療サポートが必要です。口腔外科領域の診療の中でも特殊な専門性が必要とされます。したがって、この領域をサポートできる歯科口腔外科診療所は少ないのが現状です。当院は板橋区、豊島区、北区など区西北部医療圏やその他多くの矯正歯科医療機関と連携し、不正咬合治療の完遂を口腔外科専門医の立場からサポートしています。しかし、歯列のみでなく骨格性の咬み合わせ異常がある顎変形症患者においては、全身麻酔下での顎矯正手術が必要です。短期間ではありますが、術後の出血のコントロールなど継続した管理を行う入院病床が必要です。 顎矯正手術を担当する口腔外科専門医は少なく、すべての基幹病院歯科口腔外科で行えるわけではありません。さらに手術を担当するほとんどの大学病院や基幹病院では、近年患者ニーズが拡大しているサージェリーファースト法と呼ばれる、治療期間を短縮する治療方法に対応していません。当院担当医(院長)および連携矯正歯科医は前任勤務病院にて、サージェリーファースト法を行うためのノウハウを蓄積してきました。病床の開設により基幹病院の役割を補完する機能を果たし、顎変形症患者や連携矯正歯科医院の要望に答えられると考えております。</p>
<p>② 地域医療を支えていくために自院が圏域で果たす役割、機能  (診療科目や医療機能などを具体的に)</p>	<p>区西北部保健医療圏を中心に、東京都全域および神奈川県・静岡県の矯正歯科医療機関と連携し、歯科矯正治療を歯科口腔外科の立場からサポートしています。口腔外科の診療領域の中でも特異な専門性が必要な分野ですので、連携医院から多くの患者紹介を受けております。 病床設置後に開始を予定している顎変形症の治療は、矯正歯科と歯科口腔外科が共同で治療にあたります。具体的には、当院が矯正歯科治療に先立って顎矯正手術を行い顎骨の不調和を改善します。その後矯正歯科のフェーズに移り、不正咬合の治療を完結させます。 当院は総合病院や歯学部付属病院で長く経験を積んだ「口腔外科専門医」と「口腔外科認定医」が勤務し、全身麻酔を担当する「麻酔科専門医」・「歯科麻酔専門医」が所属しております。顎矯正手術の中でも、患者ニーズが高まっているサージェリーファースト法を行っている施設の数は少ないため、当院と連携矯正歯科医院が密接に連携することにより、地域医療に貢献できると考えております。 &lt;矯正歯科連携医療機関&gt; 池袋駅前歯科・矯正歯科、オグマ矯正歯科(板橋区)、新宿歯科・矯正歯科、新宿南口矯正歯科、日本橋はやし矯正歯科、シルバーレース矯正歯科(さいたま市)ホワイテ矯正歯科(平塚市)、あたま駅前矯正歯科</p>
<p>③ 当該医療機能を担う上での雇用計画  (人員の確保状況・確保策を具体的に)</p>	<p>顎矯正手術を担当する歯科口腔外科医は、口腔外科専門医・指導医である院長、口腔外科認定医1名、および非常勤医1名で構成されます。全身麻酔は麻酔科専門医である当院副院長と歯科麻酔専門医1名が担当します。器械出しは当院の歯科衛生士2名が担当します。手術室外回り業務および術後の病室看護は、雇用が内定している看護師3名が担当します。</p>
<p>④ 地域の医療機関や医師会等の関係団体との連携や役割分担  (周辺の医療機関との連携などを具体的に)</p>	<p>帝京大学医学部附属病院および豊島病院の連携医になっており、緊急時の対応に備えています。また、当院近隣の下記の医療機関と連携体制を構築しています。 今本クリニック(循環器内科) 服部医院(消化器内科・皮膚科) つつみクリニック(皮膚科・形成外科) 中川医院耳鼻咽喉科・眼科</p>

## 地域の関係者(地区医師会や区市町村等)との調整経過

調整年月日	調整先	調整内容(要旨)
令和 5年 12月 27日	板橋区歯科医師会 会長	新規病床開設申請を行う旨の報告
令和 6年 1月 11日	板橋区医師会 会長 板橋区歯科医師会 会長 板橋区保健所長 帝京大学医学部附属病院 病院長 豊島病院 院長 竹川病院 院長 医療法人社団慈誠会 理事長 板橋区医師会 副会長 板橋区医師会 副会長 板橋区医師会 地域医療部理事 板橋区医師会 病院部理事 東京都医師会 理事	東京都地域医療構想調整会議に係わる地域単位の分科会(板橋区)において、あぶかわ歯科・口腔外科開設者より、医院の現状と1病床新規設置の目的をご説明。緊急時の対応や医療スタッフの確保等について質疑応答があり、出席者の皆様から新規病床設置について了承をいただいた。
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		
令和 年 月 日		

※記載欄が不足する場合は、適宜、行の追加や高さの変更を行っても差し支えない。

※調整先欄には、団体名・医療機関名等について記載すること。会議形式で多数に渡る場合は主な調整先のみで差し支えない。

※調整内容(要旨)欄は、申請者が伝えた内容や相手方の反応等を中心に簡潔に記載すること